

第36回全日本シニアソフトボール大会要項

- | | | |
|----|--------|--|
| 1 | 主 催 | 公益財団法人 日本ソフトボール協会 |
| 2 | 後 援 | 宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎市、宮崎市教育委員会、(公財)宮崎県スポーツ協会、
(公財)宮崎市スポーツ協会、UMKテレビ宮崎、宮崎日日新聞社 |
| 3 | 主 管 | 宮崎県ソフトボール協会、宮崎市ソフトボール協会 |
| 4 | 協 賛 | ナガセケンコー株式会社 雲海酒造株式会社 |
| 5 | 会 期 | 2022年10月1日(土)～10月3日(月)(予備日は設けない) |
| 6 | 会 場 | 宮崎県宮崎市ひなた県総合運動公園運動広場、清武総合運動公園多目的広場 |
| 7 | 参加チーム数 | 48チーム。 |
| 8 | 参加資格 | (イ)令和4年度公益財団法人日本ソフトボール協会に各支部を通して加盟登録したシニアチームに限る。
(ロ)所属長が身体、人物共に適当と認めたもの。 |
| 9 | 出場資格 | (イ)本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得たチーム及び選手に限る。
(ロ)選手の編成は、最終予選終了時までに公益財団法人日本ソフトボール協会に登録した者の中から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(ハ)チームの編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※通訳1名(外国人選手がいる場合に限り)のベンチ入りを認める。
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。
監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保持者は試合中、ベンチ内にいなければならない。
①公認コーチ1～4(旧資格名:公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフトボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
②ソフトボールスタートコーチ
③公認準指導員 ④令和4年度対象講習修了者 |
| 10 | 申込み方法 | 出場資格を得たチームは、別紙関係用紙に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け8月23日(火)までに到着するよう下記宛に申し込むこと。

(1)〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
※日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名簿)送付。
原本は(2)の送付先に送付すること。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会に所属支部協会が保存する登録名簿(B表)と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
ただし、日本協会登録システムでチーム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は不要とする。
※日本協会へ参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保有を証する書類のコピーを添付すること。

(2)〒880-0925 宮崎県宮崎市本郷北方2563-28 中野和弘 宛
電話090-8351-0657 メール:info@miyazaki-softball.org
fax0985-59-0585 (※携帯には平日昼間はあまり出られないことがあります)
※参加申込書原本、調査書等、参加料振込明細(コピー可)は(2)宛送付すること |
| 11 | 参加料 | 1チーム 50,000円
※参加料は下記あてチーム名でお振込みをお願いします。なお、振込手数料はチームにてご負担願いま
宮崎銀行本店 普通預金 口座番号:161501
口座名義:宮崎市ソフトボール協会会計久保田恭代(くぼたやすよ) |
| 12 | 競技規則 | 2022年度オフィシャルソフトボールルールによる。 |
| 13 | 試合球 | 公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球(ナガセケンコー社)とし、主催者が準備する。 |

- 14 試合方法 トーナメント方式による。
1回戦～準決勝戦は90分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。但し、タイブレークは2イニングまでとし、タイブレークで2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。
決勝戦は時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
サスペンデッドゲームを採用する。
- 15 表彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。
(2) 準優勝チームに、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。
(3) 3位チームに、表彰状、3位メダルを授与する。
(4) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。
- 16 費用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 17 組合せ抽選 試合の組合せは、8月30日(月)18時より宮崎市中央公民館において、主管者立会いのもとに公開代理抽選によって決定する。(抽選結果は宮崎県協会HPに掲載します)
- 18 監督会議 9月30日(金)15時よりひなた県総合運動公園合宿所会議室において開催する。
監督はユニフォーム着用で出席すること。
- 19 審判会議 9月30日(金)17時30分よりひなた県総合運動公園運動広場Cにおいて開催する。
- 20 開会式 9月30日(金)16時30分よりひなた県総合運動公園運動広場Cにおいて開催する。
- 21 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行なうと共に、公益財団法人日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行なう。参加者は全員健康保険証を持参し対応すること。
- 22 その他 (1) 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。
(2) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
棄権チームに対する処置：当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする。
※ 新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については上記処置は適用しない。
棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
(3) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
(4) 宿泊及び昼食については別紙により斡旋する。
☎ 880-0001 宮崎市橘通西2-4-20(アクア宮崎ビル内)名鉄観光サービス株式会社
担当:出口 正章 ☎ 0985-26-1414 FAX0985-20-7355 携帯080-8655-8036
E-mail:masaaki.deguchi@mwt.co.jp
(5) 宿泊の斡旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
(6) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
(7) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
(8) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
(9) 大会参加申込書は手書き又はパソコン等で作成し明確に記入すること。

【本大会の問い合わせ先】

- 【開催地】宮崎市ソフトボール協会 県副理事長 新名賢次
携 帯：090-6633-4524 (又は上記中野和弘)
【開催県】宮崎県ソフトボール協会 理事長 平本修
携 帯：090-8660-7231